

## 2019年度後期授業アンケートのサマリー

### 1 はじめに

平素は本学FD活動にご支援・ご協力下さり有難うございます。前回2019年度前期の授業アンケートからmanabaを介したWebでの回収となりました。今回も収集されたアンケート結果を、学生の満足度を上下させる要因を考察する形でまとめましたので、ご参照頂ければ幸いです。特に今回は、前回のサマリーで明らかになった総合満足度が「4：あまりそう思わない」だった受講生の平均自習時間が2番目に長かったことに着目し、自習時間が長いにも関わらず満足度が低かったケースでどのような改善を必要としているのかを深堀して分析しております。

### 2 アンケートの回収状況について

まず、科目ベースでの回収率（アンケートを実施した科目の割合）は95%で、昨年度後期の89%を上回りましたが、前回過去最高の回収率であった97%からは若干低下しました。

また、今回は履修登録者延べ数67,248件に対し回答数が42,682件となり、アンケート回収率は63%で、前回の80%と比較し17%低下してしまいました。前回はWebでの初回収とのことで注目度が高かったことが影響していると思われそうですが、先生方におかれましては授業アンケートの回収により一層のご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

また優劣を回答するものでない設問10・11・14・15を除き全て同じ値で回答されるケースは1,029件（全体の2.4%）となり、前回の16%から大きく減少しました。

### 3 各設問の平均値・標準偏差

次に基本統計量における平均値と標準偏差を次ページ表1に示します。各設問の平均値は4付近で、その±1に回答が集中しており（標準偏差の値から）、これらは毎学期ほぼ同じ傾向です。その中において、設問12「この授業の内容は十分理解できたと思いますか？」は3.81、設問13「シラバスに記載されている教育目標が達成できたと思いますか？」は3.82と（前回は共に3.78）、前回より微増したものの比較的低い結果となりました。これにより、授業の理解度とシラバスに記載の目標達成度は影響しあうという仮説も立ちますので、まずはシラバスで入念に授業設計をして頂き、さらにそれらをわかり易く記載して頂く等、さらなるブラッシュアップを図って頂けると幸いです。

表1 各設問の平均値と標準偏差

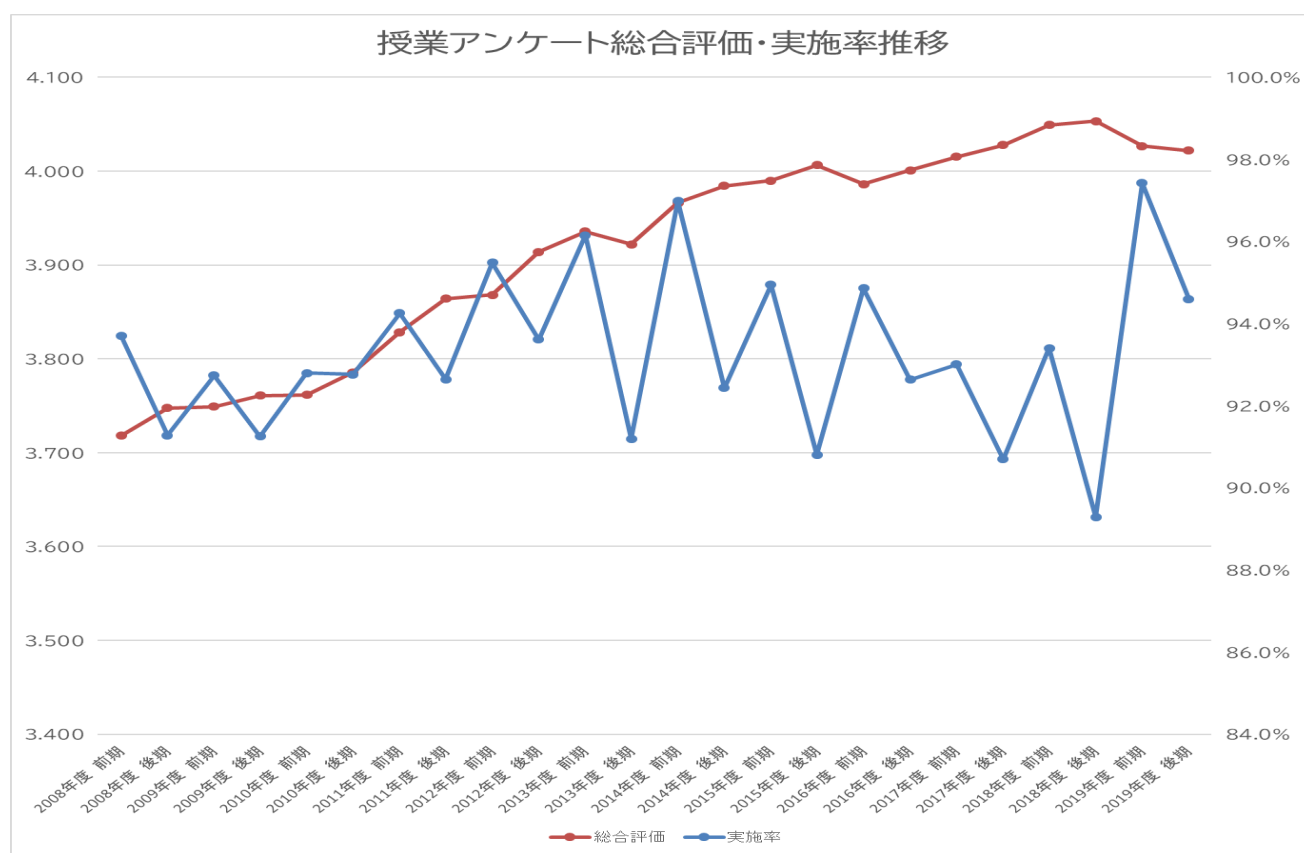
No	区分	質問文:教員の授業の進め方・熱意に関するもの	選択肢	平均値	標準偏差	備考
1	連続	教員は、学生達が理解しているかを確認しながら授業を進行したと思いますか？	(1) そう思う (2) まあそう思う (3) どちらとも言えない (4) あまりそう思わない (5) まったくそう思わない	3.98	1.03	わかりやすさのため平均値は1～5を逆にして算出した。
2	連続	教え方について工夫がよくなされていたと思いますか？	(1) そう思う (2) まあそう思う (3) どちらとも言えない (4) あまりそう思わない (5) まったくそう思わない	3.97	1.02	わかりやすさのため平均値は1～5を逆にして算出した。
3	連続	板書やスクリーンに示された内容、配付資料は理解を深めるために役立ちましたか？	(1) そう思う (2) まあそう思う (3) どちらとも言えない (4) あまりそう思わない (5) まったくそう思わない	4.07	1.01	わかりやすさのため平均値は1～5を逆にして算出した。
4	連続 新設	話し方は聞き取りやすかったですか？ (話すスピード・声の大きさ・マイクの使い方)	(1) そう思う (2) まあそう思う (3) どちらとも言えない (4) あまりそう思わない (5) まったくそう思わない	4.08	1.02	わかりやすさのため平均値は1～5を逆にして算出した。
5	連続	学生の質問や作業・発表に対し、教員から十分なフォローやフィードバックがあったと思いますか？	(1) そう思う (2) まあそう思う (3) どちらとも言えない (4) あまりそう思わない (5) まったくそう思わない	4.03	1.00	わかりやすさのため平均値は1～5を逆にして算出した。
6	連続	受講マナーが守られるように配慮され 良い雰囲気のもと授業が行われていたと思いますか？	(1) そう思う (2) まあそう思う (3) どちらとも言えない (4) あまりそう思わない (5) まったくそう思わない	4.12	0.95	わかりやすさのため平均値は1～5を逆にして算出した。
7	連続	高い学習成果を修めてもらいたいという教員の熱意が伝わったと思いますか？	(1) そう思う (2) まあそう思う (3) どちらとも言えない (4) あまりそう思わない (5) まったくそう思わない	4.04	0.99	わかりやすさのため平均値は1～5を逆にして算出した。
8	連続	考え方や社会的視野が広がり、学習力や探求力の向上に 得るところがあったと思いますか？	(1) そう思う (2) まあそう思う (3) どちらとも言えない (4) あまりそう思わない (5) まったくそう思わない	4.09	0.97	わかりやすさのため平均値は1～5を逆にして算出した。
9	連続	今後の学習や研究、また、将来の仕事の選択などに 役に立つ内容であったと思いますか？	(1) そう思う (2) まあそう思う (3) どちらとも言えない (4) あまりそう思わない (5) まったくそう思わない	4.10	0.97	わかりやすさのため平均値は1～5を逆にして算出した。
質問文:学生の意欲や達成感(振り返り)に関するもの			選択肢	平均値	標準偏差	平均値
10	独立	あなたはどのようにこの授業を受講しようと思いましたか？ 最も当てはまるものを1つ選んでください。	(1) 単位をとるため (2) 友達を受講するから、または勧められたから (3) 先生が面白そうだから (4) 自分の専門やこれからの人生に役に立ちそうだから (5) 内容が面白そうだから	—	—	独立した選択肢のため平均値・標準偏差は算出しない。
11	連続 昇順	この授業に関して授業時間以外に 事前・事後学習をどの程度学習しましたか？ (一週間平均。宿題や課題の実施時間も含む。)	(1) 4時間以上 (2) 3時間 (3) 2時間 (4) 1時間 (5) していない	1.02	1.12	【1】は4時間、【5】は0時間とし、選択肢の時間数を集計対象とした。
12	連続 新設	この授業の内容は十分理解できたと思いますか？	(1) ほとんど理解できた (2) ある程度理解できた (3) どちらともいえない (4) あまり理解できなかった (5) ほとんど理解できなかった	3.81	0.99	わかりやすさのため平均値は1～5を逆にして算出した。
13	連続	シラバスに記載されている教育目標が達成できたと思いますか？	(1) そう思う (2) まあそう思う (3) どちらとも言えない (4) あまりそう思わない (5) まったくそう思わない	3.82	0.98	わかりやすさのため平均値は1～5を逆にして算出した。
14	独立	この授業で成長したと感じる能力として 最も当てはまるものを1つ選んでください。	(1) 社会に出て活躍する際に必要な教養や基礎学力又は専門的な知識・技術 (2) 自ら継続的に学ぶ能力 (3) 自分の考えを他者に分かりやすく伝達するプレゼンテーション能力 (4) 技術者として持つべき倫理観 (5) 成長した能力はない	—	—	独立した選択肢のため平均値・標準偏差は算出しない。
15	独立 新設	授業内で理解を深めるための仕組みや工夫がありましたか？ 最も印象的だった仕組みや工夫を1つ選んでください。	(1) グループに分かれて話し合ったり、その場での発表がある (2) 授業支援システムに振り返り用の教材をアップロードする (3) その場で簡単なアンケートや小テストを行い理解度をチェックする (4) その他の仕組みや工夫 (5) 仕組みや工夫はない	—	—	独立した選択肢のため平均値・標準偏差は算出しない。
16	連続 新設	この授業を次年度履修する学生に勧めたいと思いますか？	(1) そう思う (2) まあそう思う (3) どちらとも言えない (4) あまりそう思わない (5) まったくそう思わない	4.05	1.03	わかりやすさのため平均値は1～5を逆にして算出した。
質問文:総合評価			選択肢	平均値	標準偏差	
17	連続	この授業によって成長できたと思いますか？	(1) そう思う (2) まあそう思う (3) どちらとも言えない (4) あまりそう思わない (5) まったくそう思わない	4.02	1.00	わかりやすさのため平均値は1～5を逆にして算出した。
18	連続	この授業は総合的に判断して良い授業であったと思いますか？	(1) そう思う (2) まあそう思う (3) どちらとも言えない (4) あまりそう思わない (5) まったくそう思わない	4.10	1.00	わかりやすさのため平均値は1～5を逆にして算出した。
自由記述欄						
19	独立	自由記述欄		—	—	文章での回答のため平均値・標準偏差は算出しない。

## 4 おわりに

90分授業は今回の分析で最後となり、次回からは120分授業のアンケートを実施することになります。また2020年度前期はほとんどがオンライン授業となり、特に受講モチベーションの維持が課題となることが予想されます。FD委員会ではこのような環境下においても、本学が掲げる師弟同行・師弟共生の教育目標に沿った質の高い教育が実践できるよう、多角的な視点と多様な情報源から現状を捉え、改善施策を検討して参る所存です。先生方におかれましても、まずアンケート回収率のさらなる向上にご協力頂き、そのうえで授業改善に向けた積極的・継続的な試行錯誤とブラッシュアップをお願い申し上げます。

引き続き、授業アンケートをはじめとするFD活動へのご協力を宜しくお願い申し上げます。

## 5 参考資料



■授業アンケート評価点推移 (2008年前期～2019年後期)

	実施率	総合評価		実施率	総合評価
2008年度 前期	93.7%	3.718	2014年度 前期	97.0%	3.966
2008年度 後期	91.3%	3.748	2014年度 後期	92.4%	3.984
2009年度 前期	92.7%	3.749	2015年度 前期	94.9%	3.990
2009年度 後期	91.3%	3.761	2015年度 後期	90.8%	4.006
2010年度 前期	92.8%	3.762	2016年度 前期	94.9%	3.986
2010年度 後期	92.8%	3.786	2016年度 後期	92.6%	4.001
2011年度 前期	94.3%	3.829	2017年度 前期	93.0%	4.015
2011年度 後期	92.6%	3.864	2017年度 後期	90.7%	4.028
2012年度 前期	95.5%	3.868	2018年度 前期	93.4%	4.049
2012年度 後期	93.6%	3.914	2018年度 後期	89.3%	4.053
2013年度 前期	96.2%	3.936	2019年度 前期	97.4%	4.027
2013年度 後期	91.2%	3.922	2019年度 後期	94.6%	4.022